

事務事業評価シート

| | | |
|-----|---------|----------|
| No. | 事務事業名 | 所管部課 |
| 23 | 交通擁護委託料 | 教育部教育企画課 |

| | | | |
|---------|--|--|---|
| 事務事業の概要 | 事務事業の目的 | | 根拠法令等 |
| | 西東京市立小学校の児童の登下校時に、交通擁護員による通学の案内、交通ルールなどの指導啓発を行うことで、児童の安全を確保するとともに児童の規範意識の向上を図ることを目的とする。 | | <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領 |
| | 事業の概要 | 事業の概要 | |
| | 【委託事業者】 シルバー人材センター 【配置箇所数】 市内小学校18校で計67箇所 【主な業務内容】 ・児童の通学の案内及び挨拶・声かけを行い、通常行い得る範囲で児童の安全を確保する。 ・交通マナーの指導・啓発を通し、児童の交通ルール等の規範意識を向上させる。 | 交通擁護員の配置については、毎年度、学校・保護者・警察・市が合同で実施している通学路の安全点検において、危険と判断された場合や交通擁護員の配置要望等があった場合に、実際の通学時間帯における児童の通学状況や車両の通行量等を確認したうえで決定している。 | |
| 事業開始時期 | 合併以前 | 実施形態 | <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 () |

| 事業費データ | 項目 | 単位 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|--------------------------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 事業費(A) | | | 42,188 | 42,030 | 43,281 |
| 財源内訳 | 国庫支出金・都支出金 | 千円 | 1,799 | 1,909 | 1,193 | 0 |
| | 地方債 | | | | | |
| | その他 () | | | | | |
| | 一般財源 | | 40,389 | 40,121 | 42,088 | 41,945 |
| 所要人員(B) | 人 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | |
| 人件費(C)=平均給与×(B) | 千円 | 764 | 746 | 766 | 792 | |
| 臨時職員賃金等(C') | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 総コスト(D)=(A)+(C)+(C') | 千円 | 42,952 | 42,776 | 44,047 | 42,737 | |
| 単位当たりコスト(E)=(D)/ (配置箇所数) | 千円 | 641 | 638 | 657 | - | |

| 評価指標 | 指標名 | 単位 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|--|-------|-----|------|------|------|------|
| | 配置箇所数 | 実績値 | 箇所 | 67 | 67 | 67 |
| | 実績値 | | | | | |
| 《指標とした数値変化に対する要因分析など》 配置箇所数の変更はないが、道路状況の変化や学区の見直しなど、必要に応じて配置箇所の追加や変更等を実施してきている。 | | | | | | |

| | | | |
|-------|----------------------------------|---|---|
| 事業環境等 | 市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など) | シルバー人材センターからは、会員の高齢化等により、年々、業務体制の確保が難しくなっている旨の申し出を受けている。 | |
| | 他団体のサービス水準との比較 (平均値との比較、本市の順位など) | <input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 | 交通擁護員を配置している市は26市中13市であり、本市の予算額はその中で最も多い。 |
| | 代替・類似サービスの有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 | 地元の育成会や地域ボランティアが中心となって活動している自治体もある。 |

【一次評価】

| 検証項目 | 判定 | 判定理由 |
|---|--|-----------------------------------|
| 事業の優先度(緊急性) | 高い | 登下校時の児童の安全確保の観点から優先度は高い。 |
| 事業の必要性 | 高い | 登下校時の児童の安全確保の観点から必要性は高い。 |
| 実施主体の妥当性 | 適正 | 教育委員会が実施すべき事業である。 |
| 事業(補助)の対象 | 適正 | 地域の児童を対象とした事業であり適正である。 |
| 事業(補助)の内容 | 適正 | 児童の安全確保に必要な人員を確保するための手段であり、適正である。 |
| 受益者負担 | 適正 | 市で負担すべきものである。 |
| 事業コスト | 高い | 設置箇所数が多く、委託料が高額となっている。 |
| 業務負担 | 普通 | 標準的な事務負担である。 |
| 一次評価 | 今後の実施に向けた方向性 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 | 児童の安全確保のため、引き続き実施する必要があるが、配置箇所の増設や人員の確保等については、市内の小学校に現状を説明するとともに、地域の見守り活動や交通安全指導の充実等について意見交換を行い、見直しの可能性を検証する必要がある。 | |

【二次評価】

| 検証項目 | 判定 | 判定理由 |
|---|--|------------------------------|
| 事業の優先度(緊急性) | 高い | 登下校時の児童の安全確保の観点から優先度は高い。 |
| 事業の必要性 | 高い | 登下校時の児童の安全確保の観点から必要性は高い。 |
| 実施主体の妥当性 | 課題有 | 地域における見守り体制の構築に向けて検討する必要がある。 |
| 事業(補助)の対象 | 適正 | 地域の児童を対象とした事業であり適正である。 |
| 事業(補助)の内容 | 課題有 | 委託以外の対応方策について検討する必要がある。 |
| 受益者負担 | 適正 | 受益者負担を求めべき事業ではない。 |
| 事業コスト | 高い | 設置箇所数が多く、委託料が高額となっている。 |
| 業務負担 | 普通 | 標準的な事務負担である。 |
| 二次評価 | 評価の判断理由及び事業実施上の課題、今後改善すべき点等 | |
| <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 | 児童の安全確保が最優先ではあるが、シルバー人材センターからの申し出もあり、交通擁護員の配置について、今後、全てを委託で対応することは困難と考える。本市では、小学校全校での配置に加え、配置箇所数も多摩26市中最多であることから、改めて配置箇所を精査するとともに、地域の育成会やボランティアを中心とした、見守り体制の構築など、抜本的な見直しを図って行く必要がある。 | |

【外部評価】

| 外部評価 | 評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等 |
|--|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 | |

【行革本部評価】

| 行革本部評価 | 評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等 |
|--|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 | |

【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】

| | |
|---------------|--|
| 改善の方向性・スケジュール | |
|---------------|--|